

「株式会社 mediVR」への投資を実行しました

2019年12月20日

「株式会社 mediVR」への投資を実行

大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社(以下「OUVC」)(本社:大阪府吹田市、代表取締役社長:神保敏明)を無限責任組員とするOUVC1号投資事業有限責任組合(以下「OUVC1号ファンド」)は、株式会社 mediVR(メディブイアール、以下「mediVR」)(本社:大阪府豊中市、代表取締役社長:原正彦)に対し、12月20日付で50百万円の投資を実行しました。

大阪大学での研究成果を基に、VRを用いたリハビリ医療機器を開発

mediVRは、Virtual Reality(VR)技術を応用したリハビリテーション用医療機器の開発に取り組むベンチャー企業です。代表者である原氏は、大阪大学大学院医学系研究科修了後、大阪大学医学部附属病院未来医療開発部での勤務を経て、同社を創業。大阪大学での研究成果である特許を基に、事業を展開しています。

同社の開発する「mediVRカグラ」は、VR技術を用いて姿勢バランス制御および二重課題型の認知機能を定量的に測定できる医療機器です。経済産業省主催のジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト2018では最高位となるグランプリを受賞、2019年2月にはPMDA(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)にクラスI医療機器としての届出が受理され、既に一般販売を開始しています。

「mediVRカグラ」は、ゲームを楽しみながら自然と正しい方法でリハビリに取り組むことができるため、リハビリの定量化が可能になるという強みを有しています。既に複数の医療機関で導入が進んでおり、「遊んでいるうちに勝手に治っていった」というリハビリ治療の未来像をイメージして更なる商品開発を進めています。



(出典:mediVR)

脳卒中や認知症の臨床研究を進め、医療機器の確立へ

今回の資金調達により、脳卒中や認知症など各症例に対する臨床研究を進め、エビデンスを積み重ねる計画です。同社の商品を活用することでリハビリ治療効率の向上が可能となるため、同社事業へ投資する意義が大きいと判断し、投資を実行いたしました。

•mediVR の概要

会社設立	2016年6月14日
事業内容	VR等の技術を応用した医療機器、医療システムの企画、開発及び販売
所在地	大阪府豊中市寺内2丁目3番8号 ロイヤルクイーンズパーク緑地公園 106号室
代表取締役	原 正彦(はら まさひこ)
URL	https://www.medivr.jp/

以上

【お問い合わせ先】

大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社 管理部
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番8号 テクノアライアンス棟3階
TEL : 06-6879-4982 FAX : 06-6105-5210 E-mail : info@ouvc.co.jp